

2020年11月19日

埼玉県初！※ 人と環境にやさしい

「燃料電池バス」を導入いたします！

東武バス株式会社
東武バスウエスト株式会社

東武バスウエスト（本社：埼玉県さいたま市、社長：金井応季）では、**2020年12月3日（木）より、燃料電池バスを導入し、営業運行を開始いたします。**

この度、導入する燃料電池バスは、水素タンクに充填された水素と空気中の酸素の化学反応によって発生した電力によりモーターを駆動させ走行する車両です。走行時に二酸化炭素（CO2）や環境負荷物質を排出しない優れた環境性能を有した車両であり、走行音も他のディーゼルバス車両と比較すると静かなため、騒音等の都市環境の改善にも有効です。また、一部の座席に自動格納機構付きシート等のユニバーサルデザインを採用するとともに、視界支援カメラシステム、ドライバー異常時対応システム等の安全支援装置を搭載し、人と環境にやさしく安全性の高い車両です。

優れた環境性能と、高い安全性を備えた燃料電池バスを導入することで、省エネルギー化や環境負荷の低減に寄与するとともに、ご利用のお客様へさらなる安全安心を提供できるものと考えております。

概要につきましては次ページをご覧ください。

※ 西武バス株式会社においても、12月1日より埼玉県内を走行する路線に燃料電池バスの導入を予定しております。



燃料電池バス 「SORA」

【このリリースに関するお問合せ先】

東武バス株式会社 経営企画部（総務担当）岡本・渡邊・金子

☎03-3621-0102

【燃料電池バス車両の概要について】

- (1) 運 行 会 社 東武バスウエスト株式会社
- (2) 導入事業所 新座営業事務所
- (3) 運 行 路 線 鶴02系統「鶴瀬駅東口～ららぽーと富士見」を主に運行いたします。
(車両運用上の理由等により、変更となる場合があります。)
- (4) 運行開始日 2020年12月3日(木) 予定
- (5) 車 種 トヨタ自動車株式会社製 燃料電池バス「SORA」
- (6) 導入車両数 1両
- (7) 定 員 78名(着席22名)
- (8) 外 装



- (9) 内 装

